

福祉環境委員会

令和3年8月10日（火）
10時00分～ 時 分
全員協議会室

【委員】柳楽委員長、村武副委員長

沖田委員、小川委員、岡本委員、佐々木委員、田畑委員、澁谷委員

【議長・委員外議員】

【福祉環境委員会 所管管理職】

〔健康福祉部〕猪木迫健康福祉部長、久保健康福祉部参事（新型コロナウイルスワクチン対策室長）、
藤井地域福祉課長、板本健康医療対策課長、龍河子育て支援課長

〔上下水道部〕有福上下水道部長、谷口工務課長

【事務局】中谷書記

議 題

1 執行部報告事項

(1) 令和2年度国保診療所の診療状況について

【健康医療対策課】

(2) 新型コロナウイルスワクチンの接種状況について

【新型コロナウイルスワクチン対策室】

(3) 放課後児童クラブの民間委託について（国府小学校かもめ学級、かぜの子学級）

【子育て支援課】

(4) 金城地域断水防止対策について

【工務課】

(5) その他

2 その他

3 はまだ市民一日議会での発言内容の今後の取扱いについて【福祉環境委員会分】

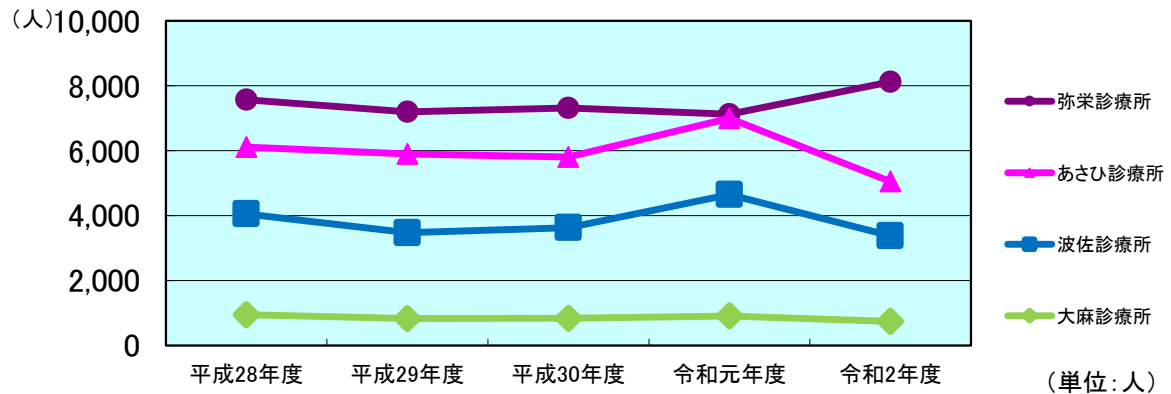
（委員間で協議）

4 取組課題「子育て支援について」（委員間で協議）

令和2年度国保診療所の診療状況について

診療所名	診療科目	診療日
大麻診療所	内科・漢方内科・心療内科	火・水・金(すべて午後のみ)
波佐診療所 (小国出張所)	内科・小児科	月～土(金は午前のみ、土は第1、第3週の午前のみ) ※小国出張所は、木の14時～14時30分
あさひ診療所	内科・小児科・整形外科	月～土(金は午前のみ、土は第1、第3週の午前のみ)
弥栄診療所	内科・眼科(毎月第3木曜日のみ)	月～土(金は午前のみ、土は第2、第4週の午前のみ)

1 延べ患者数の推移



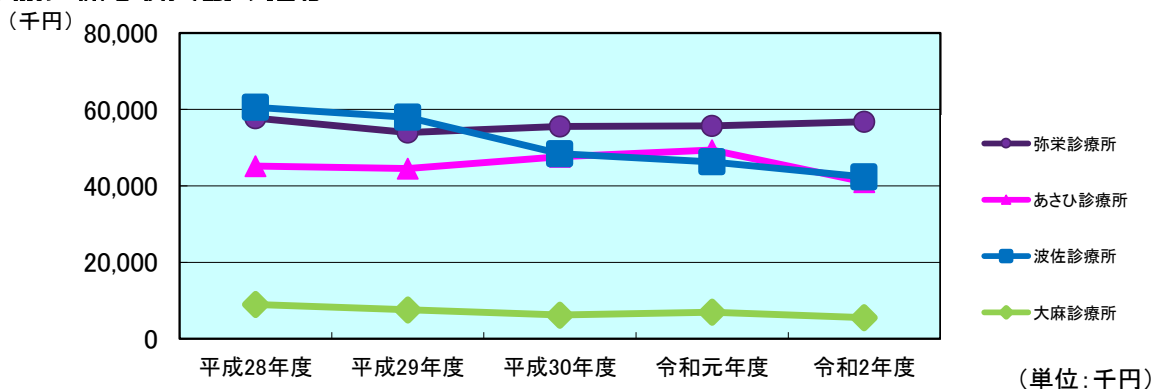
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
合計	18,687	17,396	17,595	19,683	17,293
大麻診療所	950	828	838	909	743
波佐診療所	4,054	3,474	3,632	4,650	3,378
内:小国出張所	263	187	163	126	77
あさひ診療所	6,115	5,899	5,809	6,999	5,051
弥栄診療所	7,568	7,195	7,316	7,125	8,121

※波佐診療所は小国出張所を含む

※弥栄診療所は、高齢者福祉施設嘱託医にかかる患者を含む

2 診療に係る収入額の推移

※患者の一部負担金を含む



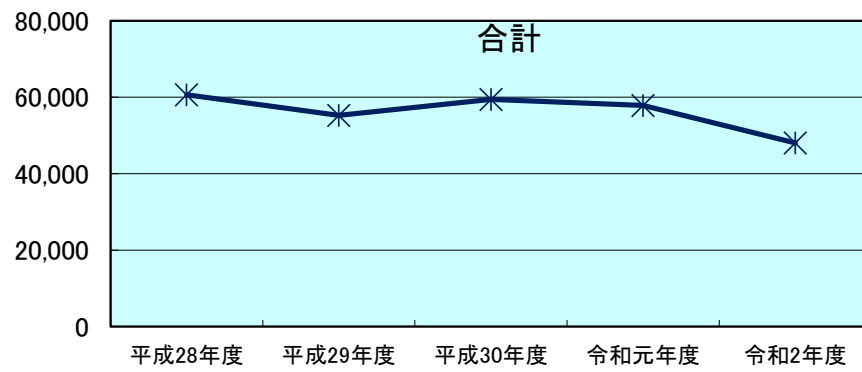
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
合計	172,410	164,059	157,841	158,328	145,686
大麻診療所	8,967	7,584	6,214	6,973	5,524
波佐診療所	60,555	57,941	48,413	46,298	42,354
あさひ診療所	45,159	44,568	47,648	49,387	41,020
弥栄診療所	57,729	53,966	55,566	55,670	56,788

※波佐診療所は小国出張所を含む

※波佐診療所及び大麻診療所は院内処方のため、薬に係る収入額を含む

3 運営補助金(歳出－歳入)の推移

(千円)



(単位: 千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
合計	60,658	55,258	59,433	57,849	48,046
大麻診療所	-1,576	-828	65	-466	-558
波佐診療所	14,486	14,462	3,903	3,371	5,457
あさひ診療所	29,923	18,324	17,770	9,796	9,353
弥栄診療所	17,825	23,300	37,695	45,148	33,794

※波佐診療所は小国出張所を含む

※弥栄診療所は、医療専門監、大麻診療所長に関する人件費を含む

新型コロナウイルスワクチンの接種状況について

1 接種状況について

(1) 対象者(12歳以上)の地域別接種実績(8月5日現在) ※VRSによる確認
(単位: 件)

区分	計	浜田	金城	旭	弥栄	三隅
対象者数	47,428	34,958	3,688	2,377	1,108	5,297
1回目	25,802	18,454	2,232	1,375	702	3,039
	54.4%	52.8%	60.5%	57.8%	63.4%	57.4%
2回目	20,898	15,003	1,817	1,189	555	2,334
	44.1%	42.9%	49.3%	50.0%	50.1%	44.1%

(2) 高齢者(65歳以上)の地域別接種実績(8月5日現在) ※VRSによる確認
(単位: 件)

区分	計	浜田	金城	旭	弥栄	三隅
券送付数	20,226	14,060	1,761	1,166	630	2,609
1回目	18,268	12,677	1,621	1,074	571	2,325
	90.3%	90.2%	92.0%	92.1%	90.6%	89.1%
2回目	16,748	11,680	1,547	1,053	499	1,969
	82.8%	83.1%	87.8%	90.3%	79.2%	75.5%

(3) 集団接種における接種実績

ア 浜田会場 1回目(7/3、4、10、11、18)・2回目(7/24、25、31、8/1、8)

区分	予約枠	接種件数	増減	接種件数の内訳
1回目	1,794	1,575	△ 231	高齢者等 1,035 漁業関係者 109 県大生等 295 リハカ生等 130
2回目		1,311	-	-

※ 2回目は、8/1までの接種状況による。

イ 旭会場

市木 1回目(6/21)・2回目(7/12)、都川 1回目(7/5)・2回目(7/26)

区分	予約枠	接種件数	増減
1回目	402	402	0
2回目		402	0

2 今後の接種スケジュールについて
別紙のとおり

浜田市新型コロナウイルスワクチン 接種スケジュール変更に関するお知らせ

令和3年7月15日 浜田市

現在、グループ1・2の方のワクチン接種が順調に行われています。

グループ3・4の方への接種券の発送は、国からのワクチン供給が遅れていることから、発送時期を変更することといたします。

また、グループ3は対象となる年齢を2つのグループに分けて接種券を送付します。

接種を受けるには接種券が必要です。接種場所、予約方法等については、接種券同封の資料にてご案内します。

【変更後】

変更箇所は赤字部分です。

グループ	対 象 者	接種券送付時期	予約・接種時期
1	65歳以上の方 (昭和32年4月1日以前生まれ)	送付済	実施中
2	① 60歳～64歳の方 (昭和32年4月2日から 昭和37年4月1日生まれ)	送付済	実施中
	② 基礎疾患を有する方	申請により送付済	実施中
	③ など		
	④		
3	① 50歳～59歳の方 (昭和37年4月2日から 昭和47年4月1日生まれ)	8月10日(火)発送 (当初:7月19日発送予定)	8月16日以降 (当初:7月26日予約・接種予定)
	② 40歳～49歳の方 (昭和47年4月2日から 昭和57年4月1日生まれ)	8月下旬発送予定 (当初:7月19日発送予定)	9月予定 (当初:7月26日予約・接種予定)
4	12歳～39歳の方 (昭和57年4月2日から 満12歳に達した方) (当初:16歳～39歳の方)	9月下旬発送予定 (当初:8月9日発送予定)	10月予定 (当初:8月16日予約・接種予定)

詳細は裏面をご覧ください。

※ワクチンの供給が遅れ再度変更が生じる場合は、市報、ホームページ等でお知らせします。

問い合わせ先

浜田市新型コロナウイルスワクチンコールセンター

電話 0855-25-9250 平日9時～17時(土日、祝日を除く)

浜田市新型コロナウイルスワクチン対策室

電話 0855-25-9106

浜田市における新型コロナワクチン接種スケジュール （7月15日 改定）

グループ	対 象 者		5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	
1	・ 65 歳以上の高齢者		5/17 接種 開始	個別接種			7 月末までの完了を目指す			
					集団接種	県立大学、リハビリテーションカレッジ の学生及び教員、 漁業関係者の接種を実施				
2	①	・ 60～64 歳の者		6/28 接種券 郵送	7/5 予約・接種 開始	個別接種				
	②	・ 基礎疾患を有する者	申出により発行	6/28 接種券 配布開始	7/5 予約・接種 開始					
	③	・ 高齢者施設、介護・障がい 福祉サービス事業所の従事 者								
	④	・ 小・中学校、幼稚園、保育 園、放課後児童クラブの職 員等	事業所からの 申出により発行	6/28 接種券 配布開始	随時 予約・接種 開始					集団接種 (予定)
3	①	・ 50～59 歳の者			8/10 接種券 郵送	8/16 予約・接種 開始	個別接種			
	②	・ 40～49 歳の者					8 月下旬 接種券 郵送 (予定)	9 月 予約・接種 開始 (予定)	個別接種	集団接種 (予定)
4	・ 12～39 歳の者					9 月下旬 接種券 郵送 (予定)	10 月 予約・接種 開始 (予定)	個別接種		集団接種 (予定)

※ワクチンの供給が遅れた場合は変更します。

問い合わせ先 浜田市新型コロナワクチンコールセンター
電話 0855-25-9250 平日9時～17時（土日・祝日を除く）

浜田市新型コロナウイルスワクチン 集団接種のご案内

令和3年7月15日 浜田市

個別接種を補完するため集団接種を実施します。

【今回の対象者】 **グループ1**（65歳以上）、**グループ2**（60歳から64歳、など）、**グループ3-①**（50歳から59歳）の方
次のすべてに該当する方が対象者となります。

- ① 50歳以上の方又は基礎疾患を有する方、など
- ② 浜田市に居住する接種券をお持ちの方
- ③ 新型コロナウイルスワクチンを1回も接種されていない方
- ④ 新型コロナウイルスワクチン接種を医療機関に予約されていない方

【接種会場】浜田市浅井町777-12 浜田医療センター 2階総合研修センター

【接種日及び予約受付期間】

接種日		接種受付時間		予約受付 見込人数	予約受付期間
1回目	2回目	午前	午後		
8/28(土)	9/18(土)	—	14:00~19:00	300人	8/16(月) 9時 から 8/24(火) 17時(予定) まで 《完全予約制》
8/29(日)	9/19(日)	9:00~12:00	13:00~16:00	450人	
9/4(土)	9/25(土)	—	14:00~19:00	300人	
9/5(日)	9/26(日)	9:00~12:00	13:00~16:00	450人	

※接種日2回目は、接種日1回目の日程で接種を受けた方が対象です。

【予約申し込み方法】

1 電話による方法 ～接種券を用意してご連絡ください～

浜田市新型コロナウイルスワクチンコールセンター
電話 0855-25-9250 開設日時 平日 9時～17時（土日、祝日を除く）

2 Webによる方法

次のURL か QRコードによりワクチン接種予約サイトへ
アクセスしてください <https://jump.mrso.jp/322024/>



※ 予約をキャンセルする場合は、接種日3日前までにコールセンターまでご連絡ください。

※ 接種当日は、必ず次のものを持参ください。

接種券、予診票（必要事項を記入してきてください）、保険証等身分証明できるもの

問い合わせ先

浜田市新型コロナウイルスワクチンコールセンター

電話 0855-25-9250 平日 9時～17時（土日、祝日を除く）

※ 接種日当日の連絡先 080-6339-4973

放課後児童クラブの民間委託について
(国府小学校かもめ学級、かぜの子学級)

浜田市行財政改革実施計画に掲げる方針に基づき、国府小学校の放課後児童クラブ（かもめ学級、かぜの子学級）について、令和 4 年 4 月から民間委託を行うこととし、このための業者選定を実施しますので報告します。

1 かもめ学級、かぜの子学級の現状について

	かもめ学級	かぜの子学級
開設場所	国府小学校体育館 2 階	
面積	116.78 m ²	115.97 m ²
定員	60 人	60 人
入会児童数 (令和 3 年 5 月 1 日現在)	59 人	42 人

2 委託先の決定方法

公募の上、参加表明をした事業者からプレゼンテーションを受け、委託先の事業者を決定します。

事業者には、放課後児童クラブ、保育所等の運営実績を求める予定です。

3 スケジュール（案）

令和 3 年 8 月 10 日	保護者説明会
令和 3 年 9 月上旬～10 月中旬	事業者の公募
令和 3 年 10 月下旬	委託先事業者決定
令和 3 年 11 月～令和 4 年 3 月	委託の準備
令和 4 年 4 月 1 日	委託先による運営開始

4 その他

- (1) 利用児童の保護者に対しては、別途説明会を開催する予定です。
- (2) 民間委託に伴う開設場所の変更は、ありません。
- (3) 児童クラブの負担金及び開設時間は、民間委託後も変更ありません。
また、負担金の徴収もこれまでどおり市が行います。
- (4) 事業者選定にあたり、保育の方針、内容等を審査し、提案内容が優れた事業者への委託を行いますので、より細やかな保育が提供できると考えております。
- (5) 支援員の人数の基準は、これまでと同様ですので、民間委託により支援員が減ることはありません。
- (6) 民間委託後の児童クラブについてもこれまで同様、市が指導・監督を行います。

金城地域断水防止対策について

令和 3 年 6 月 29 日の福祉環境委員会報告後の取り組み状況を下記のとおり報告します。

記

1 今福中央配水池タンク増設工事の進捗状況

- 7 月 14 日（水） 地盤調査
- 7 月 16 日（金） 地盤調査結果速報値報告 計画基礎での施工に問題なし
- 7 月 28 日（水） 基礎床掘完了

2 雲城地区配水流量確保の進捗状況

- 7 月 31 日（土） 小国地内 谷口橋添架管布設工事完了
- 7 月 31 日（土） 下来原地内 水道管移設工事完了

3 実態調査の進捗状況

- 6 月 30 日（水） 断水原因調査業務報告書受領
- 7 月 12 日（月） 現在 返信状況 1,419 件 約 70%
 - 金城地域 1,194 件 約 70%
 - 浜田地域 225 件 約 67%

4 止水栓台帳の整備の進捗状況

- 7 月 5 日（月） 現地調査開始
- 7 月 16 日（金） 第二回打ち合わせ

5 体制および情報提供、住民説明

(1) 体制および情報提供の検討状況について

班別マニュアル作成中

(2) 住民説明会開催状況について

①開催状況

7 月 16 日（金）今福まちづくりセンター

時間：18 時 30 分～20 時 参加者 30 名

時間：18 時 30 分～19 時 20 分 参加者 8 名

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
施設増強 (今福地区)		調査・計画		今福地区 タンク増設工事							供用
(雲城地区)		調査・計画		雲城地区 減圧弁等・調整・追加対策							
実態把握		調査		コンサルタント業務							
止水栓台帳		計画		調査・作成							

番号	2	テーマ	都市と人口をシェアするという浜田の形 (浜田の地形・立地・歴史に学ぶ)
氏名	ささき れいじ 佐々木 玲慈		
提案 内容 など	広島市と連携して、昼は広島で働き、夜は浜田に住み、人口をシェアするまちづくりに取り組んではどうか。 浜田自動車道に広島への通勤・通学に使えるバスの専用レーンを作る。 浜田に住むお母さんが発信できる労働環境の整備。 小さい家とスペースを与える。 学生に調査研究を依頼する。企業立地奨励事業費を使用。		
対応	新しい視点をいただいた。各議員が議会活動に活かす。		

番号	3	テーマ	城山登山口回りの整備
氏名	さいとう はるこ 斎藤 晴子		
提案 内容 など	城山広場のツタが絡みついている現状を改善してほしい。 家族で楽しめる目新しい遊具を設置しては。		
対応	産業建設委員会で協議する。		

番号	4	テーマ	誰もが安全で安心できる暮らしについて
氏名	たかはし 高橋 たつや 達也		
提案 内容 など	消防団員の報酬水準を上げることで増員につながらないか。 訓練がきついため入団を躊躇する人に対し、運動会のように競いながらできる実践的な訓練を導入しては。 学校を建設する際に立地の安全性を考慮しているのか。 通学路の拡幅ができないか。 四中統廃合と小学校建て替えの計画に意見交換会の内容が盛り込まれていない説明であった。		
対応	総務文教委員会で取り扱う。		

番号	5	テーマ	「すくすく」の跡地をボールが使える遊び場にしよう ※資料あり
氏名	さとう ひとし 佐藤 仁		
提案 内容 など	すくすくの跡地を利用して公園のない松原町にボールが使える遊び場を作ってほしい。		
対応	市有財産の有効活用、費用対効果の側面も踏まえながら、自治区制度等行財政改革推進特別委員会で協議する。また、道下議員が個人一般質問で取り扱う。		

番号	6	テーマ	ゴミステーションのありかた
氏名	やまね 山根 しおん 織音		
提案 内容 など	ごみステーションの鳥獣被害による環境悪化や形状にばらつきのある現状に対して浜田市 内のゴミステーションを頑丈な統一された形状のものにしては。 利便性を可視化するために、浜田市のごみステーションマップを作成しては。		
対応	まちづくりという視点から総務文教委員会で協議する。		

番号	7	テーマ	浜田市と韓国の地方都市の共通点から考える 新しい地方外交
氏名	いわもと 岩本　しゅうか 柊花		
提案 内容 など	政治面でも少子高齢化や女性の社会進出といった日韓で共有できる話題で、韓国の地方都市と浜田市が連携を取り、意見共有ができる場を設けることで互いの問題解決につながるのでは。 島根県が始めた関係人口を増やすための取り組みを、地方外交にも生かせないか。韓国の地方都市と連携を結び、関係人口を増やすことで浜田市のことを思い、考えてくれる韓国の人を一人でも多く生み出せないか。 互いの国の意見に聞く耳を持てるよい機会になり、知識の共有、視野の拡大につながるのでは。新しい視点から物事を考えられるようになることで、よりよい政策を立てることが可能になるのではないかな。		
対応	牛尾議員が個人一般質問で取り上げる。		

番号	8	テーマ	浜田市の新しい学習スペース
氏名	たなか ゆき 田中 夕貴		
提案 内容 など	浜田駅の近くに学習スペースをつくることで、利便性が高く、利用者の増加につながると 思われる。 利用可能な時間を延ばし、1人の時間制限をなくし、多くの人が使える、管理の行き届いた 新たな学習スペースをつくることで、学力向上にもつながる。 また、交流スペースも併設することで、利用者の増加や地域貢献にもつながる。		
対応	ルールづくりも含めて総務文教委員会で検討・研究をする。		

番号	9	テーマ	人権教育としての性教育の重要性
氏名	うえだ まよ 植田 真代		
提案 内容 など	性教育が幼少期から行われるよう学習機会の創設のサポートが必要では。 多様性を認め、ジェンダーギャップに対する取り組みをすることで、より誰にとっても暮らしやすい浜田になるのではないかな。 もっと気軽に性に関して学ぶことのできる環境づくりが重要。 年齢関係なく地域の人と一緒に学べるようにするなどの取り組みを進めていただきたい。		
対応	上記テーマの議員研修会を行い、併せて議員の個人一般質問でも取り上げる。		

番号	10	テーマ	浜田市でのリモートワーク（テレワーク）の推進について
氏名	ひらおか しゅん 平岡 瞬		
提案内容など	地方創生の一環として地方に移住した場合に補助金を出す施策が新しく始まっている。テレワークやリモートワークの方が補助対象になった。浜田市でそういったことを今後やる予定があるのか。やっていただきたい。 移住してもらえれば浜田市の税収が上がり、人口も増え、関係人口の増加も見込める。リモートワークで浜田に住んだまま仕事ができると若者に伝わると人口流出も抑えられるのでは。		
対応	雇用促進という視点から産業建設委員会で検討する。		

番号	11	テーマ	駅前の岩多屋の跡を観光的、歴史文化的、教育的に貢献する場所に
氏名	あゆかわ 鮎川 よしひで 義英		
提案内容など	青川に簡単な釣り堀を作って広島家族連れを呼び込んでほしい。 岩多屋の跡地である浜田で一番目立つところには何か浜田市の役に立つ施設になってほしい。 あのスペースに、学生と市民と教授が集まり、懇談できるような場所を、県立大学があるまちとしてはぜひほしい。また、先ほど高校生が言われた学習スペースにも利用できるかと思う。 道の狭い箇所を拡幅してほしい。		
対応	駅前開発という視点から産業建設委員会で協議する。		

番号	12	テーマ	市民と市議会、そして子どもたちと共に、浜田市子ども条例をつくろう！～子どものあたり前が守られる、子どもにやさしいまちを目指して～※資料あり
氏名	くりす 栗栖 まり 真理		
提案内容など	今を生きる子どもたちの尊厳と権利を保障する浜田市子ども条例の制定を強く望む。 ふるさとを愛する人を育むふるさと郷育も、子どもの権利を保証し幸せな子ども時代を過ごせる浜田であることが大前提。 また子どもたちに育てたい主体性や自己肯定感など、教育が目指す人格形成も、子どもの権利保障と直結している。 市民一日議会で、子どもの意見を聞く場が保証されたことは、とても意義がある。		
対応	3つの常任委員会を横断する大きな問題であるため、改選後に議員有志で積極的に検討する。		

番号	13	テーマ	人口減少・少子高齢化の浜田市
氏名	もうり 毛利 まつみ		コロナ禍だからこそインターネット環境の整備が必要
提案 内容 など	デジタル化が進みインターネット環境も整い、リモートで仕事ができるようになった。しかし田舎の暮らしは憧れだけでは行き詰まる。 若い人たちが地方で働ける場とゆとりある子育て環境が必要と考える。 ただ、自宅での仕事は孤立する可能性が大きいため、インターネット環境が整った仕事場が提供できれば、そこを利用したり自宅でしたりすることで、家族関係の構築、異業種の方との出会い、地元の方も利用すればなお交流が広がるのではないだろうか。企業を誘致して社員が家族で移住することも良い。		
対応	10 番と同様に、雇用促進という視点から産業建設委員会で検討する。		

番号	14	テーマ	政策や計画の決定の過程を可視化してほしい ※資料あり
氏名	みしま あつひろ 三島 淳寛		
提案 内容 など	会議録を作成し、開示請求があれば開示できるものは市の HP に公開しては。 会議の内容が公開されていれば、誤った判断材料をもとに決定したり、必要な判断資料がないまま最終的な判断が下されたりという危険性が減る。 公正性や透明性の確保を図り、市民に信頼される市政の推進に資することを目指す必要がある。		
対応	総務文教委員会で同様の陳情を採択したため、同委員会において今後の執行部の対応を注視する。		

番号	15	テーマ	明日へつながる祭り（イベント）を企画したい
氏名	なんじょう 南條 たつや 達也		
提案 内容 など	その日で終わる催しではなく、その日以降につながる継続性のあるイベントで、地元で起業、 自営などで活躍する方々がいきいきと活動できるようなイベントができるよう協力してほ しい。 （告知、会場確保、費用面、来場者の負担などへのアドバイス、支援）		
対応	発言内容のようなことを地元でやる方々をしっかりとバックアップできるよう、各 議員が認識して議員活動を行う。		

番号	16	テーマ	浜田市民に課される労働と環境・衛生について
氏名	もりたに 森谷 まさあき 公昭		
提案 内容 など	常識・非常識は流動的である。 町内の溝掃除や草刈りを市民がするには限界。浜田市が予算をつけてすべき。		
対応	福祉環境委員会で検討する。		

番号	17	テーマ	健康寿命延伸に向けての取り組み
氏名	みやもと 宮本 みほこ 美保子		
提案 内容 など	平均寿命、健康寿命は県下で最下位、がん検診の受診率は無料なのに低い。 食生活改善推進協議会の活動に若者の参加が少ない。 議会でも健康長寿延伸について協議していただきたい。 市報に今まで以上に掲載が必要。 食生活改善推進協議会の養成講座を浜田だけでなく各地域で受講できるようにしてほしい。 子どもの食育指導について、教育委員会から学校と食生活改善推進協議会の連携を促してほしい。 はまチャレの朝ごはんの項目をもっと濃くしてほしい。 食育ネットワークの組織と一緒にって取り組みたい。		
対応	福祉環境委員会で検討する。		

番号	18	テーマ	介護予防事業（総合事業）における浜田市の取り組みの不備について※資料あり
氏名	ありた 有田 やすお 康夫		
提案内容など	浜田市の福祉への取り組みは遅れている。 既存の介護事業所に頼らず、行政の責任で介護予防の事業に取り組まなければならない。 関連団体が浜田市にはない。浜田市 HP には趣旨説明が載っていない。 介護予防の事業計画が浜田市にない（広域行政組合ではなく浜田市がつくるもの）。 まず計画を策定しなければならない。 資料館などの箱物ではなく本当に市民に必要な制度にお金を使ってほしい。		
対応	福祉環境委員会で検討する。また、広域行政組合の議員で共有し、広域行政組合にも働きかける。		